

世界の漢字研究

本欄で掲載するのは、二〇一九年九月二十八日(土)に立命館大学衣笠キャンパスで開催された公開講演会「立命館土曜講座 世界の漢字研究」のレジュメのうち、発表者から論考の形で提供されたものの日本語訳である。

「立命館土曜講座」は通常立命館大学の研究所等の企画によって行われる一般向けの公開講座で、通常毎週土曜日に一名ずつ講演を行うというスタイルであるが、今回は九月二十七日〜二十八日の世界漢字学会第七周年会の開催に合わせ、海外からの学会参加者を中心に六名が講演を行うという形式で実施された(世界漢字学会第七周年会については本誌「報告」欄を参照)。

講演者および講演題目は以下の通りである。なお、講演題目は事前に告知されていたものから変更されたものもある。

・朱歧祥(台湾・東海大学教授)

「漢字と文化」

・何莫邪(Christoph Harbsmeier)(ノルウェー・コペンハーゲン大学教授)

「古代中国の言語学の方法論を探る」

・阮俊強(ベトナム・越南社会科学翰林院漢喃研究院教授)

「ベトナムの儒教の漢字入門書研究」

・大形徹(大阪府立大学教授、立命館大学客員教授)

「国号「日本」の「本」はどのような意味か」

・河永三(韓国・慶星大学教授、韓国漢字研究所長)

「東アジアにおける文字を中心とする文明の根源」

・臧克和(中国・華東師範大学終身教授、世界漢字学会会長)

「邪馬臺か、それとも『邪馬壹』か?—漢字の海上伝播の道筋と

言語文化を越えた漢字の歴史考古学問題を考える」

このうち朱歧祥「漢字と文化」は、甲骨文字等の字形から物質文明や徳目といった文化を論じたもの、何莫邪(Christoph Harbsmeier)「古代中国の言語学の方法論を探る」は、同氏が制作に関わったデータベース TLS (Thesaurus Linguae Sericae' <http://tls.uni-hd.de/>) についての内容である。それぞれPPT(PowerPointファイル)の形でしかレジュメが提供されていないので、以下にその画像の一部を掲載するのみとすることをご了承頂きたい。

(佐藤信弥)

立命館土曜講座

企画:白川静記念東洋文字文化研究所
世界の漢字研究
 2019年9月28日(土) 14:00~17:00
 会場 立命館大学衣笠キャンパス
 以学館 G101(1号ホール)

日本以外にも漢字を使う国と地域があり研究者がいる。ノルウェイの何莫邪氏は世界的に著名な漢字の研究者である。驚くほど速く、驚かぬほど正確に漢字を採った。そして漢字をまねた国字を作るようになった。ベトナムでも国字が作られ、字喃という。台湾はじつは臺灣と書かねばならない。韓国はハングルを作ったが、漢字はどうなったのだろう。この文章の漢字をあわせて邪馬臺國となる。臧克和教授『中国語の考察』、池田謙『後漢書』東夷伝、他では邪馬臺國だが、おなじみの書、映書撰『三國志』魏志、東夷、倭人では邪馬臺國で、『漢』ではなく『臺』なのである。

漢字と文化

朱岐祥 韓国 東海大学中文系教授

古代中国の言語学的方法論を探る

何莫邪 Christoph Herbolster ノルウェイ コペンハーゲン大学教授

ベトナムの文字を民族中心主義から分析する

阮俊強 トナム 越南社会科学研究院研究員

国号「日本」の「本」はどのような意味か

大形徹 岐阜 天宮宮内庁大蔵省・立命館大学客員教授

東アジアにおける文字を中心とする文明の根源

河永三 韓国 慶熙大学教授・韓国漢字研究員

中国から見た邪馬台国論争

臧克和 中国 華東師範大学教授・世界漢字学会会長

張莉 中国 天津師範大学教授・立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所客員教授

立命館大学 衣笠総合研究機構 白川静記念東洋文字文化研究所、立命館孔子学院
 お問い合わせ: 主催 講座事務局 TEL: 075-465-8224
 主催 立命館大学 衣笠キャンパス 立命館孔子学院 電話 075-465-8224
 主催 立命館大学 衣笠キャンパス 立命館孔子学院 主催 立命館大学 衣笠キャンパス 立命館孔子学院
 主催 立命館大学 衣笠キャンパス 立命館孔子学院 主催 立命館大学 衣笠キャンパス 立命館孔子学院

講演会ポスター

世界の漢字研究

教育の手段としてのTLS

TLSは対話型データベースとして設計されています。初級および上級の学生は、同ページで説明されている以下の機能に注意を払いながら、古典中国語テキストを読むことができます。

1. 単語の意味のニュアンス
2. 構文構造
3. 修辭的な表現
4. 参照および重要な評価のための標準翻訳

ユーザー/学生による無料の注釈のフィールドが利用可能です。

漢字: 單音節の方块字

形、音、義

一形表一音表一義

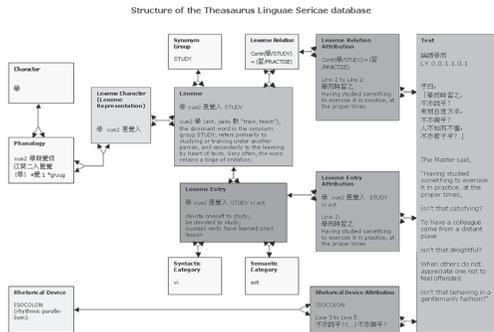
義→音→形

漢字: 50萬年 → 5萬年 → 5千年 → 4千年

周口店 北京人 語言 文明 文字

何莫邪氏 PPT ①

朱岐祥氏 PPT ①



何莫邪氏 PPT ②

一、漢字的特性: 三取其多

又手 納西文

克里特文

巴比倫文

朱岐祥氏 PPT ②